

群馬工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英語
科目基礎情報						
科目番号	5K004		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 4		
開設学科	物質工学科		対象学年	5		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	英語モードが身に着くライティング					
担当教員	伊藤 文彦					
到達目標						
教科書及びhandoutの英文法を理解することができる。 教科書及びhandoutの内容を理解することができる。 英文を執筆することができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
grammar	基本的な英文法をよく理解している		基本的な英文法をある程度理解している		基本的な英文法を理解していない	
reading	文書の内容をよく理解している		文書の内容をある程度理解している		文書の内容を理解していない	
writing	英文法に基づいた英文を執筆することができる		英文法に基づいた英文をある程度執筆することができる		英文法に基づいた英文を執筆することができない	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	本授業は英作文執筆力を養成する授業である。編入学試験に備えている学生が多いため、それに向けた学習なども行う予定である(必要に応じてhandoutsを配布)。					
授業の進め方・方法	4.5.6月は編入試対策を中心に、残りの月はessayを中心に授業を進める。					
注意点	電子辞書を持参すること(スマートフォン不可)。授業時間60時間に加えて、自学自習時間120時間が授業の前後に必要となる。具体的な学修内容は毎回の授業における予習と復習である。 授業時間60時間に加えて、自学自習時間120時間が授業の前後に必要となります。具体的な学修内容は毎回の授業における予習と復習である。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業の概要、授業の進め方と授業方法の説明、warm-up presentation (or essay), Sec 10, 14		本科目の理解、品詞	
		2週	第1週homeworkの発表(or 提出), Voc size test, Vi vs Vt, Sec 10, 14		文型	
		3週	編入試対策		handout配布	
		4週	編入試対策		handout配布	
		5週	編入試対策		handout配布	
		6週	編入試対策, return essay		handout配布	
		7週	試験対策, submit essay		範囲確認及び試験勉強	
		8週	1st half mid-term exam		既習事項の確認	
	2ndQ	9週	答案返却			
		10週	sec 10		simple sentence	
		11週	sec 11		compound sentence	
		12週	sec 12		complex sentence	
		13週	sec 13		complex sentence	
		14週	English Fun Activity、試験対策、submit essay		映画や歌などを紹介、範囲確認及び試験勉強	
		15週	前期定期試験			
		16週	答案返却		既習事項の確認	
後期	3rdQ	1週	Unit 14, return essay		comma	
		2週	Unit 1, submit essay		subject	
		3週	Unit 2		verb	
		4週	Unit 3		adjective 1	
		5週	Unit 4		adjective 2	
		6週	Unit 5		adverb	
		7週	試験対策		範囲確認及び試験勉強	
		8週	2nd half mid-term exam		既習事項の確認	
	4thQ	9週	映画及び感想文		how to write an academic essay	
		10週	映画及び感想文		how to write an academic essay	
		11週	映画及び感想文		how to write an academic essay	
		12週	submit essay		grading	
		13週	return essay			
		14週	resubmit essay, English Fun Activity、試験対策		映画や歌などを紹介、範囲確認及び試験勉強	
		15週	2nd half final exam			
		16週	答案返却			

評価割合			
	定期試験	課題など	合計
総合評価割合	80	20	100
前期	40	10	50
後期	40	10	50